東福保育園　　0　歳児

年間テーマ	色
探求テーマ	自分でタンポをして色がつくことに気づき、楽しむ。

2025年　12月　10日（水）

子どもの姿	自分のしてほしいことを、喃語や指差し、「って！(やって)」と言ったりして保育士に伝える。
「問い」を考える	タンポをして色がつくところを見せると、どのような反応をするのか。
活動をデザインする	保育士が実際にタンポをしている姿を見せ、子どもたちがまねしやすいようにする。
環境をデザインする	子どもたちが好きな色を選べるように、4色の絵の具を用意し、「どれにする？」と聞いてみたりする。
小グループを構成する	2人ずつ行い、一人ひとりに声かけや介助をしやすいようにする。
振り返り	初めてタンポを使って製作をした。保育士が実際にタンポをしているところを見ている時から、興味を持ち手を伸ばしたり、友だちがやっている姿を側でじっと見ていたりなど、初めての物への警戒心がなくなってきているように感じた。 自分の好きな色が出てきたことから、色の違いが分かるようになってきたのかと思う。 毎日読んでいる大型絵本や色のはっきりとした絵本を読むときには、「これは赤だよ」など色の名称を知らせてき、さまざまなものに興味、関心を広げていきたい。

子どもの言葉・姿	写真
・保育士が実際にタンポをしているところを見せると、「ん！ん！」と早く触りたいことを伝える。 ・保育士が「ポンポン」と声かけをしながら見守っていると、まねをして「ポン！」と言いながら手を動かす。 ・自分でスタンプ台に押し当てて、スポンジの感触を楽しんでいる。 ・「なんで色がつくんだろう？」というような表情をしながら、色のついたタンポの部分を触る。 ・気に入った色があると、「ん！」と指をさして使いたい色を伝える。 ・初めてのものに緊張しているのか、タンポを握ったまま固まってしまう。 ・自分でタンポをして色がつくと、手をパチパチさせて嬉しそうに笑顔を見せる。	